



大石ガバナーが公式訪問 下田で4R1Z合同例会



2019～2020年度ライオンズクラブ国際協会334-C地区のL.大石清美ガバナー（浜松ホストLC）の公式訪問を兼ねた4R1Z合同例会が9月24日夕、下田市柿崎の下田ビューホテルで開かれました。L.大石ガバナーはLC創設の由来や国際協会のモットーを伝え、基本方針「愛と光の身近な奉仕 ライオンズスピリットで未来（あした）を築こう」について説明、「より良いあしたのために真心と愛情を込めて活動してほしい」と呼び掛けました。

合同例会には4R1Zの6LCから約110人が出席しました。伊東LCからはL.土屋聡会長をはじめ24人が貸し切りバスで参加しました。

キャビネットのL.勝山邦子会計から「お酒も少々たしなみ、カラオケをかわいい声で歌う」と紹介されL.大石ガバナーがあいさつ。重点事業として小児がん患者に対するヘッドネーション活動、女性会員の増強などを挙げ、協力を求めました。

各LC会長がクラブと参加メンバーの紹介をしました。

続く懇親会は下田LCのL.井出新一会長のあいさつ、4R1ZのL.中才雄次ZCの発声で「ウィ・サーブ」と乾杯。ゆっくり杯を交わし友情を温め合いました。



国際会長スローガン “We serve” 「われわれは奉仕する」

334複合地区スローガン 「“We serve” 心を合わせ多様な奉仕」

地区スローガン 「愛の光の身近な奉仕 ライオンズスピリットで未来(あした)を築こう」

クラブスローガン 「語り合おう地域の未来、英知を結集し新時代の奉仕！」

2019
9・10

バッジタグ販売、奉仕の資金に 中才Z Cが訪問



第1389回Z C訪問例会が10月1日、伊東ホテル聚楽で開かれました。ライオンズクラブ国際協会334-C地区4R1ZのL.中才雄次Z C(下田ライオンズクラブ)が訪問、地区ガバナーの方針に加え、Z Cとして活動への協力を求めました。

最初にあいさつに立ったL.土屋聡会長は9月の台風15号に触れ「風の威力を感じた。千葉が大変だったが、少しずれていたら、伊豆でも大きな被害があった。自助、共助という考えから、何ができるのか、考えていきたい」と話しました。

L.中才Z Cは、L.大石清美ガバナーが提唱するバッジタグ運動について話し「ぜひ、いろいろな所で販売していただき、奉仕の資金にしていきたい」と要請しました。天城山荒廃検証視察登山についても触れ「今月(10月)行われる。私も参加させていただく」と話し、理解と協力を呼び掛けました。

またキャビネットの立場からL.芥川暁美LCIF委員もネクタイを再利用したバッジタグキャンペーンへの協力を求めました。

この後、L.中才Z Cを通じて「ふじのくにフードバンク」へカップラーメン1箱を寄贈しました。

食事後の会員卓話はL.岡信行が行いました。テーマは「世界文化遺産・原城跡」。L.岡は、子どもの頃から毎日見ていた、天守もない原城が世界遺産になった喜びを語りました。しかし「天草は知られているが、原城は全然知られていない。なんとか原城の知名度を上げたい」と、ふるさとを思う熱い気持ちを語りました。



クラブに新しい仲間 鈴木教郎さんが入会

第1389回Z C訪問例会の席上、新会員の入会式が開かれました。例会場となっている伊東ホテル聚楽の総支配人・鈴木教郎さんで、式を済ませ「この帽子(ライオンズ帽)をかぶるのが夢でした」と感無量の表情でした。

鈴木さんは札幌市出身。急逝したL.星川隆司の後任として同ホテルに再び赴任しました。

宣誓を終え、ライオンズバッジ、ライオンズ帽を受けたL.鈴木は「伊東ホテル聚楽に就職して長く勤め、伊東育ちだと自負している」と話し、入会の喜びを語りました。

伊東高定時制に助成金寄贈



第1387回通常例会は9月3日、伊東ホテル聚楽で開かれました。席上、県立伊東高校定時制に助成金5万円を寄贈しました。

初めにL.土屋聡会長はあいさつで「次年度、ZCを伊東LCから出すことになり、慣例により経験者に選考委員になってもらいたい」。また直前に行われた埼玉県知事選に触れ、当選した大野元裕氏とLCとの関係などを話しました。

次いでライオンズクラブ国際協会100周年を記念した会員増強賞のバッジをL.稲木政利に伝達しました。助成金贈呈式では、L.土屋会長が伊東高の小柳出賢治教頭に贈りました。謝辞で小柳出教頭は「定時制はセーフティーネット。定時制の生徒はさまざまな問題を抱えているが、高校卒の資格を取って正社員になろうと頑張っている生徒も多い。助成金は有効に使わせていただきます」と話しました。

会員卓話はL.稲木が最誓寺と伊東家の関係などについて話しました。

20人以上が献眼登録 ふれあい広場に参加



「第37回伊東市ふれあい広場」が9月29日、桜木町の市健康福祉センターで開かれました。伊東LCは盲導犬や献眼登録のキャンペーンを展開、20人以上の登録を得ました。

ふれあい広場には約50の福祉施設や関係団体が参加しました。伊東LCは社会環境福祉委員会（L.山本雅昭委員長）が中心となり、入り口ロビーの右側の好位置にブースを設けて活動への理解を求めました。会員の呼び掛けに応じ、たくさんの来場者が興味を示してくれました。

またL.林郁太郎は伊東市ボランティア協会の一員として参加、ブースで手作りのお菓子などを販売しました。

爽やかに早朝例会 和気あいあいとゴルフも



第1390回早朝例会が10月15日、伊東市吉田のサザンクロスリゾート・ミルクウェイで開かれました。爽やかな朝の空気の中で例会を行い、終了後はレストラン・ノースポールで朝食タイム、和やかなひとときを過ごしました。解散後はサザンクロス・カントリークラブでオプションのゴルフ！これにはメンバー11人が参加、和気あいあいとプレーを楽しみました。

秋祭り前に海岸清掃 伊東LCから3人参加



伊東市の各種団体でつくる伊東の海岸を守る会（会長＝稲葉明久・伊東観光協会会長）による伊東オレンジビーチの清掃作業が10月10日に行われ、伊東ライオンズクラブからもL.土屋聡会長ら3人が参加しました。

神輿の海上渡御がある秋祭り前に海岸をきれいにしようと毎年行われている活動で、市内の約20団体から約100人が参加しました。参加者はごみ袋を手に海岸を歩き、流木やペットボトル、空き缶などを拾い集めました

「食害進み、ブナ消えた」 伊豆16LCが天城山荒廃検証視察登山



伊豆地区16ライオンズクラブが合同で取り組む天城山自然環境保全委員会の事業で、天城山荒廃検証視察登山が10月27日、行われました。

16LCから22人が参加し、ボーイスカウト伊東第5団の隊員35人とともに天城高原ゴルフ場口と万二郎岳の間を往復。参加者は崖崩れの現場や傷んだ登山道、倒木の状況を確認した。参加者の一人は「食害がかなり進んでいた。ブナがなくなりヒメシヤラが増えるなど、森の様相が変わっていた」と話していました

報告事項

- | | | | |
|-----------|---------------------|------------------------------|-----------|
| 9月 6日(金) | 薬物乱用防止講座 | L.宮川正生講師 | 八幡野小 |
| 28日(土) | 伊東商工会議所創立70周年記念式典 | L.土屋聡会長出席 | 伊東市観光会館別館 |
| 10月 2日(木) | 「ライオンズ育成グループ」第1回研修会 | L.高羽英治郎出席 | 静岡第一ホテル |
| 28日(月) | デジタルサポートセミナー | L.土屋聡会長、L.北村敬一幹事出席 | 静岡グランシップ |
| 29日(火) | CQI研修会 | L.藤井徳政第1副会長
L.石田允彦会員委員長出席 | 静岡グランシップ |

伊東ライオンズクラブ 334C 地区 4R1Z
事務所 〒414-0018 伊東市寿町 4-14
TEL0557-38-8008 FAX38-8009
E-mail 334-c@ito-lions.jp
URL <http://www.ito-lions.jp>



発行日 2020年1月7日

発行責任者

伊東ライオンズクラブ会長 L.青山登美男
編集者 PR会報委員会（委員長 L.近田 毅）
印刷 瀬戸事務所 qsmtc720@ybb.ne.jp

Happy Birthday

9月生まれ

L.原 義行
L.森田 林吾
L.高木 隆行



10月生まれ

L.北村 敬一

